◆問題

1から50までの整数で、連続する3つの整数を考えます。全部で48組考えられますが、その積について

- ①5の倍数はいくつありますか。
- ②12の倍数はいくつありますか。
- ① $3 \times 4 \times 5$ のように、5 の倍数が1 つ入れば、積は5 の倍数になります。 1 つの5 の倍数に対して3 つ

たとえば「5」だと、 $3 \times 4 \times 5$ 、 $4 \times 5 \times 6$ 、 $5 \times 6 \times 7$ です。

1から50まで5の倍数は10個

ただし、「50」の時は1つだけなので

 $3 \times 9 + 1 = 28$ 個

② 連続する3つの整数には3の倍数は必ず含まれます。

したがって、4の倍数が入るかどうかです。

4の倍数でない、2の倍数が二つ入ることはありません。

2の倍数が二つ入ればねどちらかは4の倍数です。

したがって、4の倍数が1つ入れば、積は12の倍数になります。

1つの4の倍数に対して3つ。

たとえば「4 | だと、 $2 \times 3 \times 4$ 、 $3 \times 4 \times 5$ 、 $4 \times 5 \times 6$ です。

1から50まで4の倍数は12個

ただし、「48」の時も3つあるので

 $3 \times 12 = 36$ 個

答え ① 28個 ② 36個